

1. 各項目の特徴点、考察

- ・ 自分の住んでいる地域の生活環境の満足度を、15の項目にわたって聞いた。
- ・ 満足度の高かったのは順番に、①緑や自然環境の豊かさ ②地元産食材の安全性 ③公園など憩いの施設 ④道路照明・カーブミラーなどの交通安全施設の整備 ⑤市民館などのコミュニティー施設 となった。
- ・ 一方、不満足と答えたものは順番に、①公共交通の利便性 ②空き巣や車上狙いなどに対する防犯体制 ③子どもたちの通園路や通学路の安全性 ④医療機関や福祉施設などの整備と利便性 ⑤道路照明・カーブミラーなどの交通安全施設の整備 となった。
- ・ この地方は、緑も豊かで自然環境にも恵まれており、その快適性は群を抜いて満足度が高かった。そして、時節柄あえて訊ねた「食材」に関しても、満足度は大変高いものとなった。
- ・ 一方、不満なものは公共交通の利便性が最も高く、43%の人が「不満」と答え、また、空き巣や車上ねらいなどの防犯体制も不満な人が40%を超えた。
- ・ 公共交通に関しては、特に郊外の人たちの「不便」の声が大きく、最近コミュニティーバスの運行などによって、利便性の向上が図られているが、まだまだ足りないということが分かった。
- ・ 加えて、防犯体制の問題は、空き巣などの犯罪が後を絶たず、地域においても自治会を中心に広報活動を行なっているところであり、そうした状況が反映されたものと理解をしている。
- ・ 豊橋市在住者の特徴
満足度の3位に「市民館などのコミュニティー施設」が入っているが、これは校区市民館や地区市民館などの施設整備が確立されていることの証となっており、また、ゴミ減量が5番となっているが、これも全国に先駆けて「530運動」を立ち上げた地域として満足感を与えていることがうかがえる。一方、不満の項目としては、第1位は空き巣などの防犯体制、第3位に通学路や通園路の安全性が入った。犯罪件数が多くなっている都市型の様子が見える。
- ・ 田原市在住者の特徴
緑や自然環境は85%の人が、地元産食材の安全性は72%の人が満足と答えて圧倒的な満足度を示している。また、コミュニティー施設や交通安全施設等の満足度も高い。一方、不満の方は、地域の特性がよくあらわれており、公共交通や医療・福祉施設への不満度が高くなっている。

2. 地協の政策要望への反映課題

- ・ 市町村別の結果は地域の特性がよく出ている結果となった。この結果について、次回の政策要望書提出行動の際に、豊橋、田原両市に示して今後の政策推進の役に立てていただくようにする。

3. 連合愛知の要望書、行政への要請取り組みとしたい項目 (地協独自では達成が困難な項目など)

- ・ 特に今のところなし。

4. その他(統一項目や他地協のアンケートと比較して気づいた点など)

- ・ 毎回、独自テーマの設定には苦慮しているが、各地協ともに苦勞されているのがよくわかった。
- ・ アンケートの内容は、なるべく具体的な問いかけが必要で、なおかつ、「政策要望」に反映させることを前提にして立案させるべきと心がけています。